

家畜衛生だより



令和4年8月第21号（豚）
東部・北部家畜防疫獣医師会
（公社）千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL：0475（52）4101
FAX：0475（52）3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策について

第17回拡大豚熱疫学調査チーム検討会において、「豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策（提言）」がまとめられました。

参照：農水HP：「豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策（提言）」
「第17回拡大豚熱疫学調査チーム検討会」の開催概要について

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-531.pdf>

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-533.pdf>

発生予防対策（提言）

1、農場・豚舎出入時の衛生対策

汚染エリアと清浄エリアの分けをした上で消毒等によりウイルスの持ち込みを防ぎましょう



- ✓農場進入時に車両消毒を行い、タイヤやタイヤハウス等の土壌等が残りやすい部分は動力噴霧器での洗浄・消毒を併用する
- ✓手指の消毒・手袋の着用
- ✓豚舎毎に用意した作業着や長靴に更衣する

2、農場・豚舎内への野生動物等の侵入防止

ネズミ・ネコといった動物の糞でPCR陽性が確認された事例もあることから、豚舎・死体保管庫等の侵入防止対策を講じましょう



- ✓豚舎の壁や天井の点検及び修繕
- ✓防護柵の設置
- ✓周囲の草刈り、整理整頓

3、豚・資材等を介した病原体の侵入防止

豚舎間の豚移動時にウイルスと接触しないよう洗浄・消毒したケージ、通路を用いましょう



- ✓可能な限り清浄なケージや屋内の通路等で豚を移動する

4、子豚の飼養管理及び早期通報の徹底

移行抗体が低下した離乳豚等で初発の感染が見られることから、初乳を十分摂取させるとともに、これらを収容する豚舎での異常を把握しましょう



- ✓日ごとの健康観察
- ✓異常がみられた際の早期通報

★ワクチンは、接種しても100%免疫を獲得するわけではありません。
飼養衛生管理基準の徹底を引き続きお願いします！！

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください